

基幹研究プロジェクトに係る平成29年度の実施状況に関する評価結果について
(総評)

平成30年7月31日
基幹研究プロジェクト評価委員会
議長 木村 茂光

基幹研究プロジェクト評価委員会（以下「評価委員会」という。）は、この度、基幹研究プロジェクトに係る平成29年度の実施状況について評価を行いました。

この評価に当たっては、各基幹研究プロジェクトの特性や運営の自主性・自律性に配慮しつつ、機関拠点型基幹研究プロジェクト（6プロジェクト）においては当該プロジェクト実施機関における外部評価委員会による評価、広領域連携型基幹研究プロジェクト（3プロジェクト）及びネットワーク型基幹研究プロジェクト（8プロジェクト）においては総合人間文化研究推進センターの各推進評議会が作成した点検・評価報告書を踏まえ、それぞれの研究の進捗状況について評価を実施しました。

今回の評価結果では、全ての基幹研究プロジェクトにおいて、平成29年度の実施状況が「予定以上に進んでいる」、「順調に進んでいる」及び「概ね順調に進んでいる」となっていることから、全体として順調に進捗していると認められます。各プロジェクトの構成メンバーの努力を高く評価します。

一方で、評価委員会が評価に際し参照した外部評価委員会及び推進評議会の第1次評価において、進んでいるプロジェクトについても進捗状況及び研究の内容について、いくつかの意見がだされていますので、その点も参考にして、今後のプロジェクトを積極的に推進されることを期待します。

最後に、評価委員会において、プロジェクト全体について議論があった点を記しますので参考にしてください。

1. プロジェクト内の各ユニットの活発な活動に基づく具体的な成果が現れてきており、また社会貢献・発信、国際貢献・発信も本格的に推進されて、全体として新しい成果が期待されます。しかし、一部のプロジェクトでは、2年目の努力は認められるものの、プロジェクト全体の活動が捉えにくく、中間評価でどのような成果があがるのか不安が残る、という意見もあったことを申し添えます。
2. 各プロジェクトとも研究の発展がみられる一方で、内部のユニットの活動の独自性が目立つようになり、プロジェクトの全体像が見えにくくなりつつあるという評価がありました。この評価と関連して、プロジェクトの推進状況を全体としてコントロールする重要性について意見が出され、レベルの高い中間評価をするためにも、各プロジェクトとも有機的な連携の機能を高めてほしいという希望が出されました。

評価結果	評価結果の分布
予定以上に進んでいる	2プロジェクト (11.8%)
順調に進んでいる	13プロジェクト (76.5%)
概ね順調に進んでいる	2プロジェクト (11.8%)
遅れている	0プロジェクト (0.0%)